

平和祈念

【令和7年12月15日発行：年4回発行】

ざいだんだより

No 18

2025年 DECEMBER



～すすきの穂が揺れる 12 月 平和祈念堂と平和祈念資料館そして太平洋を望む～

・ 戦後 80 年の節目にあたって ・

「戦後 80 年」となる令和 7 年も、間もなく幕を閉じようとしています。この 1 年を振り返ると、国内外から多くの要人の皆様にご来園をいただいた「特別な年」でした。

6 月 4 日には、天皇皇后両陛下並びに愛子内親王殿下の行幸啓を賜り、平和祈念公園へお迎えすることができました。園内は当日、警察による厳しい警備体制となりましたが、多くの一般市民がお迎え、お見送りをするために集まっていました。平和祈念財団の理事は、国立沖縄戦没者墓苑でのお迎えの際、温かいお声掛けをいただきました。

また、6 月 23 日の慰霊の日に開催された「戦後 80 年沖縄全戦没者追悼式」には、「三権の長」だけでなく、国際連合事務次長の中満泉様、そして 2024 年ノーベル平和賞を受賞した「日本原水爆被害者団体協議会」代表委員の田中熙巳様も参列されました。

秋には、沖縄県とハワイ州の姉妹都市提携 40 周年を記念して来沖したジョシュ・グリーンハワイ州知事が来園。そして、毎年秋に開催されることの多い各都道府県主催の慰霊祭においても、各自治体の知事ご本人や議会議員など、多くの関係者が参列されました。

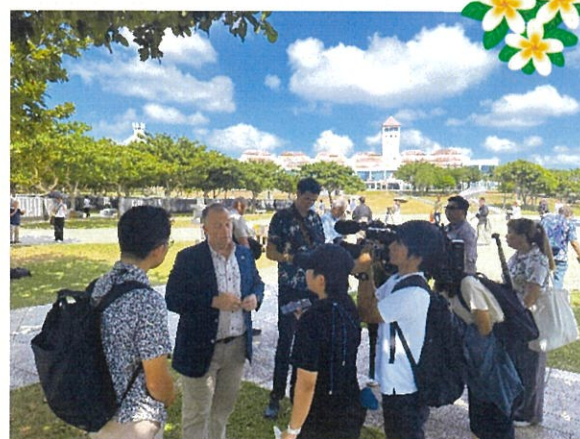


国立沖縄戦没者墓苑御到着（『行幸啓誌』より）

令和7年 平和祈念公園に来園・参拝された要人の皆様

【平和祈念公園（国立沖縄戦没者墓苑、平和の礎）参拝】

参 拝 日	参 拝 者
3月16日	内閣府副大臣 鳩山 二郎
4月27日	外務副大臣 藤井 比早之
6月4日	天皇皇后両陛下 愛子内親王
6月23日	内閣総理大臣 石破 茂
〃	衆議院議長 額賀 福志郎
〃	参議院議長 関口 昌一
〃	沖縄及び北方対策担当大臣 伊東 良孝
〃	厚生労働大臣 福岡 資麿
〃	防衛大臣 中谷 元
〃	外務大臣 岩屋 毅
〃	最高裁判所長官 今崎 幸彦
〃	国際連合事務次長 中満 泉
〃	日本原水爆被害者団体協議会代表委員 田中 熙巳
7月2日	内閣府政策統括官 黒瀬 敏文
7月4日	内閣府参事官 岡田 芳和
7月16日	内閣府参事官 石川 英寛
8月6日	内閣府審議官 松田 浩樹
8月20日	衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員
9月12日	愛知県議会県民環境委員会委員
9月19日	韓国済州道庁 4.3 支援課
10月12日	米国「ハワイ州知事 ジョシュ・グリーン
10月29日	沖縄担当大臣 黄川田 仁志
11月29日	内閣官房長官 木原 稔
12月12日	外務大臣政務官 大西 洋平



ジョシュ・グリーンハワイ州知事 来園の様子

「ずるせんの塔」の永代清掃管理と物件譲渡に関する請願 (土地の無償譲渡) についての対応を決定

「ずるせんの塔」は、平成元年6月に当財団（旧沖縄県戦没者慰霊奉賛会）と瑞泉同窓会が、永代清掃管理及び土地の無償譲渡契約を締結し、当財団が今日まで、管理を行ってきました。しかし近年、同会は会員の高齢化やご逝去により、追悼式を行うことが難しくなっていることから、米須にある現在の塔を閉鎖し、同塔を首里高校敷地内（一中健児之塔に隣接）に移転したいとのことです。

当財団は、同会からの請願を受け、下記財産を同会へ無償譲渡することについて、当財団定款第6条（基本財産の維持及び処分）第2項に基づき、評議員会を開催し、全会一致で承認いたしました。

- ・財産の所在地 糸満市字米須西原 1137 番 1
- ・処分地積 251 m²

その他、金城会長、評議員、監事の皆様は、会議に先立って、国立沖縄戦没者墓苑、しづたまの碑、平和の礎に参拝されました。



国立沖縄戦没者墓苑を参拝



評議員会の様子



しづたまの碑を参拝

～ずるせんの塔～

沖縄戦で戦死した沖縄県立首里高等女学校の職員 15 柱、瑞泉学徒看護隊 33 柱、同窓生 54、計 102 柱が合祀されている。

瑞泉学徒隊は、昭和 20 年 1 月 25 日より軍医から看護教育を受け、引き続き合宿訓練に入った後 3 月 27 日、野戦病院壕で卒業式を挙行、直ちに第 62 師団野戦病院に配属された。最前線の浦添から首里、摩文仁へと負傷兵の看護を続けながら、その多くが泥濁の中を弾雨に叩かれ戦没した。

犠牲となった多くは、この塔の建つ米須、伊原一帯である。

建立年月日 昭和 23 年 8 月 8 日

合祀柱数 102 柱



10/3

・平和祈念公園愛護活動・

10月3日(金)、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会のご協力により、平和祈念公園の愛護活動を実施いたしました。

当日は秋晴れのもと、協会傘下企業87社・会員232名が参加し、公園内広場や各都道府県・団体慰霊塔、平和の礎周辺での落ち葉収集、高所作業車による樹木剪定など、多岐にわたる作業を行っていただきました。

また、参加企業の皆様には、200本の苗木の無料配布が行われました。



11/28

・和歌山県議会議員の勉強会・

11月28日(金)、和歌山県議会議員17名が参加し、沖縄戦と遺骨収集についての勉強会を開催しました。

平和祈念財団の松川事務局長が、資料や体験者の証言を交えながら、沖縄戦の実態や遺骨収集の現状・課題について説明を行いました。

参加された議員の皆様は、一つ一つの説明に対して熱心に耳を傾け、深い関心を寄せられていました。また、議員の皆様から寄進箱への御寄付もいただきました。

なお当日は、糸満市米須にある「紀ノ國之塔」において、和歌山県の慰霊祭が執り行われました。



財団カレンダー 1月から3月までの主な行事予定

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 1月5日 | 財団仕事始め(年始式) |
| 1月～3月 | 各県の追悼式・慰霊祭
岩手県、福岡県、長野県、熊本県、秋田県 |
| 3月11日 | ヒマワリ畑 in 平和祈念公園(3月31日まで) |
| 3月中旬～下旬 | 財団予算理事会 |



2026
年もよろしく
お願ひします

「平和祈念財団だより」(No.18) 2025(令和7)年12月15日[年4回発行]

【発行】代表理事 金城克也

【編集】公益財団法人沖縄県平和祈念財団

編集:松川満 松堂利枝子 岩下喜博

〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁 444 番地

☎: 098-997-2765 / fax: 098-997-2767

Email: heiwakinenzaidan@heiwa-irei-okinawa.jp

平和の礎刻銘者検索
QRコード



お世話に
なりました!